

会議の名称	令和5年度第4回茅野市総合計画審議会		
開催日時	令和5年11月28日(火) 18時30分～20時00分		
開催場所	市民活動センター3階集会室		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
事務局	<p>○議事</p> <p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 副市長挨拶</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 第5次茅野市総合計画の進捗状況等について 資料1</p> <p>(2) 第6次茅野市総合計画基本構想(素案)について 資料2</p> <p style="padding-left: 20px;">① 審議会等でいただいたご意見等を踏まえた修正箇所等について 資料3</p> <p style="padding-left: 20px;">② 資料編について</p> <p>(3) 答申(案)について 資料4</p> <p>(4) その他</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p> <p>○議事録</p> <p>1 開会</p>		
会長	<p>2 会長挨拶</p> <p>本日は本年度第4回の総合計画審議会ということでお集まりいただき、ありがとうございます。</p> <p>第6次総合計画の基本構想の作成について、そろそろまとめの段階に入ってきた。各方面から大変貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。</p> <p>少し振り返ると、第5次総合計画から第6次総合計画の変化の過程の中で、世の中がコロナで、これからどうなるのか本当に心配したが、本年5月にコロナが5類に移行したことにより、総合計画の書きぶりも少しやわらかい表現に変更したところ。</p> <p>一方、個人的な感覚かもしれないが、最近茅野市は、近隣市町村に比べて大変恵まれているなど感じるようになってきた。まず茅野市の市域が広いこと。これは行政経費も多くなることを意味するが、大きな可能性を秘めていると言える。</p> <p>また、今回の総合計画の中で何度となく議論された縄文文化の精神性である。私はこの地域にそれが根づいていると思っている。これからの持続可能な社会の維持においても、縄文文化の研究がもっと進むことを期待している。</p> <p>そして、茅野市には何といても、蓼科を中心とした観光リゾートエリアがあることが大きい。コロナが5類に移行する前に、何度か蓼科湖周辺を訪</p>		

	<p>れたが、大きく発展しており、これからのリゾートニーズにマッチした開発が進められているように感じた。蓼科では現在、4つのホテルの建設計画があると聞いている。観光地に約1万戸の別荘があることも大きなメリットであると考えている。</p> <p>そんな中で一つ心配な点がある。それは、近年茅野市において、近隣市町村に比べて、老年人口の増加の割合が増えているということである。人口の考え方だが、これからは、生産年齢人口をどのように増やしていくのか、また、若い女性をどのように増やしていくのかが大きな課題であると考えている。次回の審議会の後、市長へ答申を行う予定だが、本日はそれに向けて忌憚のないご意見をいただきたい。</p> <p>3 副市長挨拶</p> <p>大分寒くなってきたが、審議会に出席いただきありがとうございます。</p> <p>今回、第5次総合計画の見直しの中で、大きな時代の転換点に立っている現状から、第6次総合計画を新たに作るということで改めて議論がスタートし、非常に時間をかけてきた。</p> <p>私は第3次総合計画の担当者として策定に関わり、それからずっと総合計画に携わっているが、基本構想の部分にこれほど時間をかけたことは今までなかったと思う。例えばこれまでは、基本構想を審議しながら基本計画を作っていくとか、基本計画を作りながら基本構想の理念を積み上げていくというようなやり方をしてきたが、今回は基本構想の部分はずっと議論してきた。全く時代が変わっていくという中で徹底的に理念的であること、また、その部分を共有することにより、これからの基本計画がより現実的で具体的なものになってくると思っている。</p> <p>そういう意味で、これからの茅野市のあり方を徹底的に皆さんと議論できたことは大変ありがたかったと思っている。</p> <p>この基本構想の案ができるまであと一歩となってきたが、皆さんのお力をお借りしてまとめていただきたいので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 第5次茅野市総合計画の進捗状況等について 資料1 =事務局が説明= 意見等なし</p> <p>(2) 第6次茅野市総合計画基本構想（素案）について 資料2</p> <p>① 審議会等でいただいたご意見等を踏まえた修正箇所等について 資料3</p> <p>② 資料編について =事務局が説明=</p> <p>ご意見、ご質問等があればお出しいただきたい。</p>
副市長	
会長	
委員	<p>すごく良くできていて、感激した部分も多かった。2ページのところに、「縄文文化からの学びをベースに」と書いてあり、最初はすごく薫り高い、格調高い文章、言葉遣いだったが、その先に急に横文字でベースと書かれているので違和感がある。これを例えば基本とか基礎とか、そういった日本語</p>

	<p>に書き直したら良いと思った。</p> <p>また、もう一つ感激した文章として、15ページに”知”と茅野を掛けた表現が出てきて、読んでいて楽しく、これは良いと思った。“知”という字ではなく、“智”だと、もう少し薫り高くというか薫りが変わると感じた。</p> <p>それから、同じ15ページのところに、大学やコワーキングスペースが例として記載されているが、大学といえば諏訪理科大、コワーキングといえばベルビア2階のワークラボ八ヶ岳となり、集まる人が限定されてしまう。例えば子どもやご高齢の方などは、こういったところにあまり近寄らない。全市民的、全年齢的に集い、交流するというイメージが表現されれば良いと思った。</p>
会長	<p>2ページの文章については、品格が上がったというか、良い感じになったと個人的にも感じたところ。15ページの“知”の交流拠点の創出というも目を引いた部分である。この部分について他にご意見があればいただきたい。</p>
委員	<p>こういった表現は、文章を読む中では目を引くところである。“知”は、人にとって必要なものだし、それが、交流にもつながると思う。また、人は“知”によって幸せを感じることができるし、生きる力をもらえるとと思うので、この“知”というのは非常に良いキーワードだと思う。それを茅野という地名に掛けたということにも賛成である。</p>
委員	<p>最初の協議事項に戻ってしまうが、資料1の7ページの下の方に都市OSという言葉が出てきている。これは非常に重要な重い言葉である。一方で、6次総では、この都市OSという言葉が全く出てこない。5次総とは違うということはわかるが、スマートシティで使われてきた言葉を6次総にも入れ込んでいかないと実現できないのではないかと考えている。都市のOSいわゆる、都市のインフラについては、行財政改革においても、サービス向上においても欠くことのできない具体策である。5次総のレビューとして出てきたものだが、6次総でも引き継げれば良いと思っている。</p>
事務局	<p>都市OSについては、「デジタル田園健康特区」の指定を受けた後に、国の交付金を活用して、すでに茅野市で導入している。これから活用を進めていくことになるが、6次総の中では21ページの「DX・アナログの再構築」に関連する部分になる。ただ、このページには都市OSの記載はなく、関連する計画としてDX基本構想とDX基本計画があり、その中で都市OSの運用についてきちんと定義づけていきたいと考えている。また、行財政改革の中でも、こういったシステムを活用していかないといけないと思っている。</p>
会長	<p>いろいろ考えているようで、期待したい。</p> <p>ここで“知”の交流拠点の創出についてご意見いただきたい。“知”を代表する拠点として大学とコワーキングスペースを挙げているが、それに限ったイメージを受けてしまうといけないと思うが、この言葉についてどのように感じたか。</p>
委員	<p>“知”のという表現は大変良いと思う。これからは社会の変化が激しく、</p>

	<p>教育の変化も激しいということのを別の会議で聞いた。茅野に掛けてこの“知”が使えることは個人的にはとても良いと思った。大学の記載については、大学が茅野市にあるということはすごく意味のあることで、諏訪地域で大学があるのは茅野市だけということもあり、それを強みとしてここで表現できれば良いと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>この“知”の“茅野”というのは私も良いなと感じ、読ませていただいた。このセクションで何かご意見あるか。</p>
<p>委員</p>	<p>15ページは、考え方としては割とよくまとまっていて良いと思う。一方で関連性という意味で、最初の方に目的と目標があって、これが手段、価値観とつながっていく入れ子構造になっていると思うが、階層間の整理が少しバラバラであると感じた。</p> <p>また、見出しの表記で、①、②となっているところもあれば、5-1、5-2となっているところもある。見出しをわかりやすくすることで、それぞれの項目が響き合うようになるのではないかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局いかがか。</p>
<p>事務局</p>	<p>見出しの整理が必要だと改めて思ったところ。現時点ではパワーポイントの資料であるが、最終的にはA4縦版に編さんし直す予定なので、その仕上がりを見た上で見出しを検討したいと思っている。問題意識は共有させていただいた。</p>
<p>会長</p>	<p>全体的に見ると、5次総とはちょっと違うぞという感じを強く受ける。6次総はピンチをチャンスに切り替えるというところが強みのような気がしている。例えばコロナ禍を経た中で、自分にとって何が一番大事だったのかということのを改めて感じたところがあるので、今回、6次総の策定に携わせてもらって良かったと個人的に思っている。</p> <p>他に何かお気づきの点があればお出しいただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>今回の計画の作り方や構成等、大変良くできていると感じている。</p> <p>時代の変化は大きく、少子高齢化や人生100年時代と言われる中で、労働人口の確保や少子化対策、こういうところが大変重要な時代に入ってくる。そのために何をするかということのを、わかりやすく組み立てをして、作っていただいております、大変良いと思った。</p>
<p>委員</p>	<p>2つ申し上げたいと思う。</p> <p>1つ目は、皆さんが先ほどからおっしゃられているように、とてもすっきりしていて、特に、若者中心から、全員というような文脈になったところがとても良いと思った。高速道路を通るといつも目にするスローガンがあり、それは「70代を高齢者と呼ばないまち大和市」というもの。軸足を一つの世代だけに絞ることをやめたことは、高齢者の1人としてもありがたく思った。</p> <p>次に「“知”の交流拠点の創出」というウイットに富んだ表現は、何か余裕があるような感じがして、とても良いと思った。</p> <p>幸せってなんだろうという部分に関連した事例が最近あったので2つご</p>

	<p>紹介する。</p> <p>1つは、東京の学校の移動教室先のほとんどは長野県だが、この間、スクールカウンセラーで仕事をしている学校の授業の中で、「聖地ながの」という発表があった。それは何だろうと思って興味深く見ていたら、アニメのロケーションに使われている場所が多いということだった。フィルムコミッションが整備されていることが聖地とされるバックボーンにあると感じた。</p> <p>もう1つ聖地について最近聞いた話は、長野県は横断歩道における一時停止率が日本一ということ。歩いていて横断歩道で車が自ら止まってくれたら、このまちは優しいという幸福感というか、具体的にこのまちに住んでいて気持ちが良いなということにつながると思う。長野県がなぜそんなことができるのかというと、小さい頃から、車が止まってくれたら、目を見て運転手さんにありがとうって言いましょうという教育をするからだメディアではアナウンスされていた。前回の会議で、どうやって一人ひとりが幸せになっていくのかを考えた時に、やれることはそういう小さいこと、止まってくれたらありがとうと言おうとか、それがランキング日本一ということにつながるんだなと感じた。</p>
会長	<p>全体で結構ですのでお気づきの点があったらお出しいただきたい。</p>
委員	<p>的確な表現で、機知に富んだところもあって非常に良いまとめ方だなと思った。</p>
会長	<p>先ほど副市長から話があったが、基本構想についてかなり時間をかけたと思っている。本当に時代の変わり目、自分の毎日の生活を考えてみるとそういう時期に立っているかなと感じている。先ほどお話ししたが、コロナ禍で何が大事かというのは何か見えてきたような気がしている。そのことを次へのステップと考えていけば良いのかなと思う。本日、素案にご意見をいただいたので、反映できるところはしていただきたいと思う。</p>
	<p>(3) 答申(案)について 資料4 =事務局が説明=</p>
会長	<p>市の思いがここに入っているし、私たちの気持ちも思いもここに入っているのかなと思う。まだまだ時間があるので、これに付け加えたいことがあれば、メールでも良いので事務局にお知らせいただきたい。</p>
委員	<p>2つ目の項目に、計画が実効性のあるものになるよう進行管理を行うと書いてあるが、我々がここで何時間もかけて議論してきた、その気持ちを反映した上で、まず、実効性のある施策、事務事業というものがあるべきではないか。</p>
会長	<p>事務局で表現を検討いただきたい。</p>
会長	<p>(4) その他 全体を通じて他にご意見、ご質問等があればお出しいただきたい。</p>

<p>会長</p>	<p>意見等なし</p> <p>進行を事務局へ戻す。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 その他</p> <p>今後のスケジュールをお知らせしたい。</p> <p>12月18日(月)に第5回の審議会を開催し、本日議論いただいた内容等を踏まえて修正した箇所を確認いただき、その内容をもって、翌日12月19日(火)に、審議会から市長へ答申をいただく。答申書は会長、副会長から市長へ手渡しいただきたいと考えている。ご承知置きいただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>6 閉会</p> <p>副会長から、閉会のご挨拶をお願いしたい。</p>
<p>副会長</p>	<p>様々な視点から細やかなご意見をいただいた。俯瞰する視点はさらに広がり、この新しい計画により、何か新しいものが見えてきたような気がしている。審議会は残すところあと1回となったが、楽しみにさせていただきたい。本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>